

参加費  
無料



Challenge

講演会のご案内

# 小水力発電の歴史からわかる 宮古市のポテンシャル

## 宮古市がエネルギー資源都市になる可能性と将来像

開催日時

2023年 **2月3日** **金**  
午後2時～午後4時

宮古での小水力発電事業の発展性について、  
今から約100年前に宮古に存在した  
田代川の小水力発電の歴史を交えて  
専門家による講演を行います。

講師



NPO法人日本水フォーラム  
代表理事

たけむら こうたろう

竹村 公太郎 氏



会場

陸中建設株式会社 3階大会議室

〒027-0052 岩手県宮古市宮町一丁目3-5 陸中ビル 3F  
◎宮古駅 徒歩5分



定員

200名 先着順受付  
定員になり次第メ切らせていただきます。

※市民の方、市内事業者様など  
ご希望の方はどなたでも参加できます。

お申込方法

裏面をご参照ください。



主催



宮古市

エネルギー・環境部 エネルギー推進課

energy@city.miyako.iwate.jp

〒027-8501 岩手県宮古市宮町一丁目1-30 TEL.0193-68-9079 FAX.0193-63-9114

# FAX申込書

「小水力発電の歴史からわかる宮古市のポテンシャル」  
講演会を申し込みます。

FAX番号

0193-63-9114

会社名 (団体名)	※個人の方は未記入で結構です。		
代表者 氏名	参加申込 人数	左記代表者様を含めて 名	
お住まいの 地域	<input type="checkbox"/> 宮古地区 <input type="checkbox"/> 田老地区 <input type="checkbox"/> 新里地区 <input type="checkbox"/> 川井地区 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
連絡先	※日中連絡が取りやすい電話番号などをご記入ください。		E-mail

●個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた情報については、市の管理のもと当講演会の運営に係る目的以外に使用いたしません。

●駐車場について

宮古市役所駐車場は庁舎利用の方で大変混雑が予想されます。当日は出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

●新型コロナウイルス感染対策について

当日はマスク着用をお願いいたします。入場時に検温及び手指消毒をお願いしております。咳や発熱の症状のある方の入場はお断りさせていただきます。



★フォームでのお申込はコチラ→

<https://logofrm.jp/form/4cHy/199351>



NPO法人日本水フォーラム  
代表理事

たけむら こうたろう  
竹村 公太郎 氏

## 今回の講演にあたり

電話の発明で知られるグラハム・ベルは、1898年に米国地質学会の会長として来日した。彼は、日本列島が「山の多い国土と雨の多い気候」であることに気づき、「日本は豊かな水力エネルギーを保有している」ことを見抜いた。日本列島が持つこの財産は今も、未来も変わらない。将来、有り余る潤沢な資金で化石エネルギーを買い続けることはできない。しかし、水力発電が日本を救っていく。宮古市の人々に忘れ去られた小水力発電の跡が山中にある。これが未来の指針となる。

## ●講師プロフィール

1945年生まれ。1970年東北大学工学部土木工学科修士課程修了。同年、建設省入省。以来、主にダム、河川事業を担当し、近畿地方建設局長、河川局長などを歴任。2002年国土交通省退官後、リバーフロント研究所代表理事を経て、現在は日本水フォーラム事務局長。著書多数。

## ●代表著書



主催



宮古市

エネルギー・環境部 エネルギー推進課

[energy@city.miyako.iwate.jp](mailto:energy@city.miyako.iwate.jp)

〒027-8501 岩手県宮古市宮町一丁目1-30 TEL.0193-68-9079 FAX.0193-63-9114